

長寿をお祝い 敬老会



9月22日(日)、ご利用者の皆様の長寿と健康をお祝いの「敬老会」を今年も開催いたしました。

国の統計によると、今年は全国で高齢者(65歳以上)の人口が3186万人となり、総人口に占める高齢者の割合が初めて25%に達したそうです。4人に1人がいわゆる「お年寄り」ということで、本格的な高齢化社会の到来を感じると同時に、我々のような高齢者介護に携わる職種の重要性も年を追うごとに増しているように思われます。

今年ラ・クラルテで節目のお年を迎えられた表彰対象の方(喜寿/77歳、傘寿/80歳、米寿/88歳、卒寿/90歳、白寿/99歳、百寿/100歳)は16名と去年と比べると少なめでしたが、90歳以上が9名もいらっしゃいました。

表彰対象の方にはお祝いとして、特製の色紙をプレゼントさせて頂きました。おめでとうございます!



歌声でお祝い

廣瀬理事長のあいさつの後、まずは職員有志から合唱のプレゼントをさせていただきました。

今回結成した合唱隊は、介護職員だけでなく介護支援相談員や管理栄養士なども参加した、ドリームチーム(?)となりました。

曲目は、ご利用者の皆様にこれからももうひと花咲かせて頂きたいという願いをこめまして、NHKの復興ソング「花は咲く」を歌わせて頂きました。

私たちの予想以上に好評だったようで嬉しいかぎりですが、大勢の前で歌うのはやっぱり緊張しますね…。



お琴の音色でお祝い



職員の合唱の後には、今年もお琴の山田流名取^{はしもとしゅんこ}・橋本淳子様をお招きして、華麗なお琴の演奏を披露して頂きました。

橋本様の演奏する山田流は、「歌もの」を得意とする流派だそうで、今年は「金太郎」や「さくら」といった、皆様にもおなじみの歌の弾き語りをして頂きました。

職員合唱隊のメンバーとのまさかのコラボレーションも実現するなどして、大変盛り上がりました！



お祭り神輿でワッショイ！



敬老会と同じ日、菅田地域の神社で例大祭があり、お祭り神輿が当施設にもやってきました！

遠くからお囃子が聞こえてくると、ご利用者様の期待感が徐々に高まり、お神輿が姿を現すと歓声が上がりました。勇壮で威勢のいいお祭り神輿を見て、皆様は元気を貰っていたようでした。

また、今年はお神輿だけでなく獅子舞も登場し、ご利用者さまは「めでたい、めでたいねえ」と大変喜んでいらっしゃいました。



ご報告

今年5月に行われましたバザーの収益金と皆様からの寄付金合わせて5万円を「チベット学校建設推進協会」へ寄付いたしました。

チベットは学校のない地域がまだまだ数多くあり、今回の寄付金はそういった地域に小学校を建てる費用に充てられるということです。